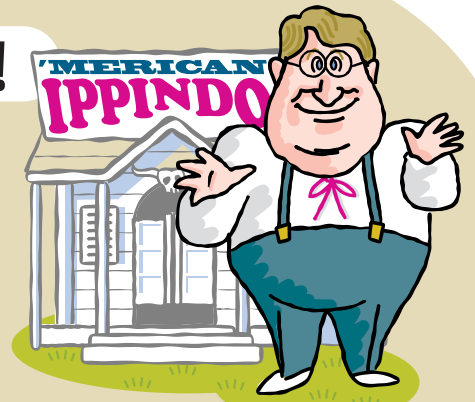


# 注目のアプライアンスが続々入荷!

# アメリカン逸品堂



渡辺史敏

Photo: Kyoko Watanabe

アメリカでは、いまネットワークを活用したおもしろ製品がどんどん誕生している。そのなかには感動的な驚きの名品もあれば、「なんだこりゃ?」な迷品もある。ここアメリカン逸品堂では、毎月入荷する品々の中から店主厳選の逸品をご紹介します!

## その実、持ちやすく 使いやすいさも抜群!

アメリカでは、いまさまざまなメーカーからインターネット専用のアプライアンスが続々と市場に登場している。「安価で面倒なセッティングも必要なく、誰でもインターネットを利用できる機器」というのが共通コンセプトだが、各製品を比べてみると実はさまざまな面で違いがある。なかでも通信機器で知られる

3comが発売したこの「Audrey」は強い独自性が感じられる製品だ。

まず、外見が強烈だ。曲面で包まれた本体のデザインは上部が広がっており、しかも、上にアンテナのようなものが飛び出している。一見、奇抜さで勝負しているようだが、実際に手に取ると携帯して使うことを考えた持ちやすいデザインであることがわかる。このアンテナのようなものは実はスタイラスペンで、本体に装着しておくともメールの受信時に点滅する

ようになっている。ボディーカラーは白、黒、青、黄、緑の計5色から選べる。使ってみると動作は軽快で、スクリーンの周囲に配置されたボタンを押せば、すぐにメーラーやウェブブラウザが立ち上がる。ほかのアプライアンスよりも優れていると感じたのが、スケジューラーの「datebook」で、家族のスケジュールが管理できるのはもちろん、本体に2つあるUSB端子にクレードルを接続すればPalm機とのシンクロもできる。このあたりはPalmが

## 奇抜なかたちのインターネットアプライアンス

# Audrey



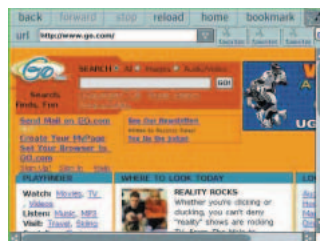
### DATA

メーカー: 3com

価格: 549ドル

(白のみ499ドル。機能は同じ)

Jump [ergo.3com.com/ergo/html/homepage.html](http://ergo.3com.com/ergo/html/homepage.html)



Audreyの専用ブラウザ。最近のノートブックPCに慣れていると640×480の画面サイズでのウェブブラウズはちょっとツライ。また、リアルオーディオやフラッシュにも未対応だ。



専用スケジューラー「datebook」の画面。家族ごとに設定できて使いやすい。左下にはその日の天気予報が表示される。こういう細かい配慮やデザインセンスがAudreyの優れた点だ。

3comからスピアウトしたことも関係しているのかもしれない。また、ちょっと懐かしいマリimbaのプッシュ技術によってコンテンツやファームウェアが自動的に更新されるのも初心者にはうれしい配慮だ。インターネットへの接続は内蔵の56kbpsモデムを使うが、USB端子に接続する別売りのイーサネットアダプターを使えばADSLやCATVにも接続できる。

気になるのは640×480という画面の小ささだ。最近のウェブページの多くがこの解像度では入りきらないので、ウェブを見るにはちょっとツライものがある。Audreyに最適化された専用チャンネルのコンテンツならば見やすいだけに残念な点だ。

しかし、女性や子供にも受けやすいデザインで、Palmやケーブルモデムにも対応している点などを考えると、2台目のパソコン代わりにはおすすめの製品かもしれない。

## 車での使用を考えた アメリカな発想

MP3ブームについてはいまさら説明の必要もないだろうが、新製品ラッシュの続く携帯型MP3プレイヤー市場はアメリカではいまや戦国時代の様相を呈している。そんななか、少し斬新なコンセプトを持ったプレイヤーが登場した。i2Go社が開発した「eGo」だ。

どこが斬新かというと「Go」という名のとおり持ち運ぶことが基本なのだが、ウォークマンタイプではなく、いかにもアメリカらしくおもに車内で使うことを目的にしている点だ。

そのため小型化が進むMP3プレイヤーのなかにあって、長辺が約11cmもあり、スピーカーも内蔵している。さらに標準で車のシガレットライターから電源を取るためのアダプターやカーステレオから音を出すためのアダプターも付属しているという徹底ぶりなのだ。

しかし、キワモノというわけではなく、コン

テンツ面でも便利な仕組みを持っている。専用の「myaudio2go.com」というウェブサイトには音楽はもちろん、ニュースや天気予報など、さまざまな音声コンテンツが用意されており、ユーザーは好きなものを選んで自分だけの「番組表」をラジオの編成者気分で作成できる。それを「MP3Agent」というウェブブラウザと音声データ管理機能を兼ね備えた標準添付のソフトでこのウェブページからeGoへダウンロードすれば、いつでも自分だ



音楽のほか、ニュース、金融、天気予報などの音声コンテンツから自分専用の「番組リスト」を作ってダウンロードできるmyAudio2Go.com。アップデートスケジュールの管理もできる。コンテンツは現在ほとんどが無料。

## メールも音声で聞けるMP3プレイヤー

# eGo

### DATA

メーカー：i2Go  
価格：169ドル（64MBのCFカード付き）～399ドル（340MBのマイクロドライブ付き）

www.myaudio2go.com



けのオリジナル番組を聞けるというわけだ。しかも、すごいのはメールのダウンロード機

能もある点だ。日常使っているPOPサーバーからメールを落として、MP3Agentのテキス

ト/音声変換機能を使ってeGoに音声データとして転送しておけば、通勤時に車でメールを「聞ける」のだ。しかも、eGoには録音機能もあるから、返答を音声添付メールとして作ることもできる。

まさにこれまでとはひと味違ったMP3ライブを提案する逸品プレイヤーと言える。ちなみに内蔵スピーカーの音質も小型ラジオ並みであることも言い添えておこう。

## ひと足早くハヤリモノをcheck! 今月の早目・早耳

いま日本で高校生たちにポケベルを使っていると言ったら、きっと「ダサイ」と言われるだろう。しかし、ここアメリカではポケベルはまだまだ健在。それどころか結構「イケてる」存在だったりする。

その最大の理由は若い消費者層の経済的な事情。携帯電話は日本よりも値段が高いため高嶺の花なのだ。最近では、だいぶ普及してきたものの、あまりお金を持っていないアメリカの高校生の過半数が携帯電話を持つなんてまだまだ先の話だろう。

そしてもう一つ、アメリカではインターネットメールに対応し、端末側からもメッセージを送れる双方向ポケベルが普及しているという事情がある。

月20ドル程度の利用料でモバイルな端末が手に

入るのだから人気になるのも当然と言えば当然なのかも。そして、そんななかでも最近特に人気を集めているのが、モトローラが大学生以下をターゲットに発売したのがこのトランスルーセントな双方向ポケベル「Talkabout T900」だ。

機能的にはごく普通の双方向ポケベルのだが、最近よく街角でこのマシンの超小型キーボードでメッセージを打つ若者を見かける。それを見て日本の携帯電話の親指メッセージ入力とどっちが速いかなぁと思う私はもうおじさんなのかも。



Talkabout T900は全部で4色が用意されている。こうして並べてみると日本でハヤったiMac風カラーのグッズとは違い、配色もアメリカン。価格は各色ともに179ドル99セント。

## アメリカの高校生はいまポケベルに夢中!?

# Talkabout T900

commerce.motorola.com/consumer/QWhtml/T900rebate.html



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)